



是正・教育

環境是正

環境リスクマネジメント

地球環境保全のためには、国や自治体の法規制を遵守すると共に、環境に影響を及ぼす汚染事故などの潜在リスクを正確に把握する必要があります。また、その発生を未然に防止するための手順を確立し、万一緊急事態が発生した場合に迅速かつ的確に対応することが重要です。各事業所では、法律や条例で定められている基準よりも厳しい自主基準を設け、施設や薬品などの管理を行っています。さらに、溶剤流出などの事態を想定した「緊急時対応訓練」を定期的実施し、安全レベルの向上に努めています。

環境事故・違反事例

東北パイオニアグループは、環境にかかわる事故、違反事例について公表しています。2007年度も環境にかかわる違反は発生していませんが、社外に影響しなかった事故が1件発生しました。発生した事故に関しては、即時処置を実施するとともに、原因分析を行った上対策を行っています。

発生事故:取引先社有車の油漏れ事故(天童本社工場)

事故内容:取引先の車輛が構内を走行中、整備不良が原因でブレーキオイル漏れが発生。

対策内容:該当車輛を整備工場に運搬。オイル流出範囲を確認し、吸着剤、吸着マットにより回収。

オイル漏れを発生させた取引業者へ乗り入れ車輛について整備指導。

環境教育

環境教育体系



環境活動は、一人一人が自覚して実行することが大切であり、環境取組みの浸透や啓蒙を図るため、全従業員を対象とした教育体系を設定しています。新入社員・担当者・管理職などの階層毎に行う階層別教育、各部・各課毎に行う部門教育、特定の業務ごとに行う専門教育を実施し、ISO14001活動・製品の化学物質管理・環境法規制対応などの知識の向上とパフォーマンスの向上を進めています。

メカトロ事業部

東北パイオニアのメカトロ事業部では、欧州を始めとする全世界の化学物質規制に対し、法規制を遵守することの重要性、地球環境問題、環境理解度を高めていこうと、メカの生産拠点である天童工場と海外拠点(SPS・TPT)で、独自に構築したe-ラーニングを活用し環境教育を実施しています。現在の受講者登録人数は300名に達し、2006年度からこれまで延べ人数1,410名の受講実績を背景に化学物質規制の遵守に貢献しています。今後も新たな規制に対応した、充実した教育プログラムを展開していきます。

事務用品購入担当者の勉強会

東北パイオニアは、グリーン購入対象の文房具、オフィス家具など14品目中唯一100%未達の文房具(目標の75%は達成)のグリーン購入率を更に高めるために、担当者に対して5月に勉強会を開催し、手順書をもとに文房具購入に関する教育を行いました。廃棄物の削減が重要な側面であり、エコ商品の購入によってリサイクル化及び分別が進み、廃棄物の削減につながります。

家庭での省エネ活動『家庭の省エネチャレンジ』

山形県主催の県民省エネキャンペーン『家庭の省エネチャレンジ』に東北パイオニアから263名が参加しました。前年度比の平均で電気は2%減、ガスは1%減、水道は4%増と今回は大きな成果を得ることはできませんでしたが、家庭での省エネの具体例なども知ることができ、今後の省エネに期待できるチャレンジでした。

「よき企業市民」として地域社会との交流を深め、地域社会の発展向上に貢献すると共に、「地球内企業」の一員として地球環境の保護に努めています。

音楽を身体で聴く「体感音響システム」を設置

とっておきの音楽祭inやまがた

パイオニアと東北パイオニアは9月24日(月)山形市で行われた音楽祭に特別協賛し体感音響システムを提供しました。

この音楽祭は今年で2回目を迎え、「とっておきの音楽祭inやまがた2007」として、障害のある人もない人も一緒に演奏し、音楽を楽しみ、音楽の力で「心のバリアフリー」を目指す音楽祭です。この日は、文翔館前広場とアズ七日町4Fの会場に合計21台の体感音響システムを設置し、生演奏の音楽などを、訪れた人に体感してもらいました。



「有機EL灯籠」の製作

上杉雪灯籠まつり

米沢市では、毎年2月に上杉雪灯籠まつりが行われます。期間中は会場一帯に雪灯籠や雪洞が立ち並び、雪国ならではの清冽な雪景色が楽しめる、米沢の冬の風物詩です。このイベントで、米沢事業所では製品を埋め込んだ「有機EL灯籠」を製作しました。パネルには2009年の大河ドラマに決定した「天地人」直江兼続にちなんだ「愛兜」を表示するなど、米沢市のPRにも一役買いました。当社の有機ELはベース色が深い漆黒で、暗い中でも文字が大変きれいに浮かび上がるという特徴があります。たくさんの雪灯籠が幻想的にきらめく中、有機EL灯籠は一際輝きを放ち、訪れる人々の注目を集めていました。



「男女いきいき・子育て応援宣言企業」

この取組みは、県が推進する事業の一環で、企業における女性の活躍や子育て応援に積極的に取り組んでいる企業を「男女いきいき・子育て応援宣言企業」として登録して、広く県民に紹介し、総合的な支援措置を実施するものです。東北パイオニアは2007年10月に申請し、登録認証されました。

東北パイオニアでは、登録以前から女性の活躍支援や子育て支援など、働きやすい環境づくりに関して取り組んできました。今後もワーク・ライフ・バランスへの取組みの推進を図っていきます。





リーディングブック

東北バイオニアバレーボール部バイオニアレッドウィングスが、地域貢献活動の一環としてリーディングブック(本の読み聞かせ)活動を昨年度に引き続き行いました。この他、選手によるバレーボール教室や、公開練習試合やバイオニア杯の大会も開催されました。



野球教室

東北バイオニア野球部は『親子野球教室』を行いました。この野球教室は、労働組合が野球を通して親子のコミュニケーションを深めようと企画し、野球部が協賛し実現しました。



青少年のための科学の祭典

1997年に一回目の開催以降、毎夏恒例となった『青少年のための科学の祭典 山形大会』が開催されました。東北バイオニアは社会貢献の一環として参加し、メカトロ事業部が開発している“車載ロボット”を出展しました。



親子ものづくり教室 (※電機連合山形地域協議会傘下組合の24組の親子が参加)

2007年11月17日、天童本社工場で『親子ものづくり教室』が開催されました。これは、「ものづくり」を通じて子どもたちへ感動や技術を継承することを目的として、電機連合山形市地域協議会成年女性部が企画したもので、東北バイオニアが協賛及びスピーカー事業部の支援で実現しました。



企業の森づくり

「企業の森づくり事業」に参画して5年目となる今年度も、地元の協賛企業と共に健全な森林の育成と管理に貢献しました。地球温暖化が問題となる今、これからも企業の一責任として積極的に参加していきます。



クリーン作戦

米沢事業所では年2回(春・秋)、事業所周辺のクリーン作戦を実施しています。14回目の今年度春の実績では75名のボランティア社員の協力により、21kgものゴミを回収しました。



アルミ缶回収活動で福祉施設へ物品寄贈

米沢事業所・労働組合米沢支部協同で、アルミ缶・プラスチック回収で得た収益金をもとに、福祉施設への物品寄贈を続けています。今年度は市内の老人福祉施設へ希望を伺い、床ずれ防止用エアマットを2台寄贈しました。



見学者への環境教育の実施

東北パイオニアでは学生・教員の企業研修を積極的に受け入れております。研修内容には環境教育も含め、当社の取組みを広く知っていただいております。



ステークホルダーとの情報交換会

業種の枠を越えた交流を通じて環境の保全及び改善に寄与すべく、地域行政や地域企業との情報交換を積極的に行っています。今年度は飯豊町様主催の情報交換会へ参加させていただきました。



TPT『ビジターカード(訪問者カード)』による外部の方に対する環境保護活動の実施

『ビジターカード』は、TPTに来社した方々(お客様、サプライヤー、下請け業者等)に対しての廃棄物分別ガイドになっています。食堂などで使う機会があり、4種類のゴミの分別について説明されています。



PSSA『PADA認証』取得

PADA認証とは、PSSA所在地であるバハカリフォルニア州政府によって認証されるもので、PSSA(メキシコ工場)の環境活動を評価されました。

PSSA救済物資を寄付

2007年11月、メキシコ南部タバスコ州を直撃した集中豪雨がもたらした大洪水の被害に対して、PSSA社員は食料品・衣料品等の救済物資を寄付しました。

東北パイオニア株式会社 米沢事業所



米沢探訪



「天地人」とは平成21年1月から始まるNHK大河ドラマのタイトルです。主人公の直江兼統は、米沢藩初代藩主上杉景勝を支えた文武兼備の智将です。

兼統は関が原敗戦後、上杉家の米沢移封に伴い執政として米沢城下を整備。現在の城下町米沢の基盤を築きました。

また、現在国宝に指定されている「宋版史記」や「漢書」などを集めた文人で、その深い教養と見識は豊臣秀吉や徳川家康からも高く評価されています。上杉謙信を師と仰ぎ、「利」を求める戦国時代において民、義、故郷への愛を貫きました。兜に掲げた「愛」の文字が兼統の思いを物語っています。



米沢市内見所紹介

【上杉神社】



米沢藩の藩祖として崇敬されている上杉謙信を祭る神社です。

【上杉家廟所】



上杉景勝没後、米沢藩主代々の墓所となりました。

【山形大学工学部】



旧米沢高等工業学校本館は国の重要文化財に指定されました。

【伝国の杜】



置賜文化ホールと米沢市上杉博物館の2つが合築され、松が岬公園に隣接し市民の憩いの場所となっています。



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

東北パイオニアグループはチームマイナス6%に参加しています

本報告書についてのお問い合わせ先

東北パイオニア株式会社 品質管理部 製品環境課

〒994-8585 山形県天童市大字久野本字日光1105
TEL: 023-654-9583 FAX: 023-654-9110
E-mail: seihinkankyo_tpc@post.pioneer.co.jp

本報告書は、東北パイオニアホームページでもご覧いただけます。
<http://pioneer.jp/topec/environment/index.html>

「パイオニアグループ企業行動報告書2008」は、パイオニアホームページでもご覧いただけます。
<http://pioneer.jp/environment/>



地球・環境を大切に
Pioneer



プロマフリー-製大豆インキを使用しています。 当紙の99%以上が再生紙を使用しています。

発行:2008年11月